

転倒・褥瘡・拘縮の予防とケア

廃用を予防するチーム・アプローチとは？

介護職にとって、安全に介助することはもちろんですが、身体機能の低下を防ぐ関わりが大切です。そのためには、利用者ひとりひとりの状態を見極め、リスクを把握し、残った力を引き出すアプローチが必要です。転倒・褥瘡・拘縮の発生原因と、予防についてお伝えします。

浦和

2020年

日時：1月23日(木) 13:00 ▶▶16:30

会場：埼玉建産連研修センター
(202 会議室)

(埼玉県さいたま市南区鹿手袋 4-1-7)
☆JR「武蔵浦和」駅東口より徒歩8分

(まつもと たけふみ)

講師：松本 健史

「松本リハビリ研究所」所長。
理学療法士、介護支援専門員、社会福祉学修士



関西大学法学部卒業。阪神大震災後、リハビリの道に。2000年、九州リハビリテーション大学卒業。2014年、「松本リハビリ研究所」設立。「生活リハビリの達人」養成研修が人気を集める。著書に『間違いだらけの生活機能訓練』（日総研出版）『転倒予防のすべてがわかる本』（講談社）、『介護の拘縮対応ケアハンドブック』（共著：ナツメ社）など多数。

プログラム

- ① 褥瘡予防とケア
解剖学・生理学からのアプローチ／環境づくり／抗重力筋に着目したケア
- ② 拘縮予防とケア
早期発見で拘縮は治る／拘縮した関節のストレッチ／ポジショニング／拘縮予防の体操
- ② 転倒予防とケア
転倒しやすい利用者の特徴／認知症の人の転倒／介護に欠かせない運動学／転倒予防体操

*受講票はお送りしません。満員でお断りする場合のみ一週間以内にご連絡さし上げます。

【受講料：4,000円】

*受講料は当日会場で承ります。

主催

なるほどケア塾

〒189-0011

東京都東村山市恩多町 3-39-13-101 榎門窓社内

お問い合わせ

☎042-306-3771

お申し込みはこちらへ Fax

Fax：042-306-3772

<参加人数>

1/23(火) 浦和
()名

<参加者名>

*施設の場合は施設名もご記入ください。

<住所>〒

(自宅・職場)

<TEL>

<FAX>